

# SeinanVisMoot

# 公開 実戦練習



2019年度SeinanVisMootメンバー



2018年度香港大会



2018年度ウィーン大会



2018年度日本大会



2019年度オープンキャンパス



2018年度日本大会表彰式

**Vis Moot** は毎年春、ウィーン・香港をメイン会場に、世界各地で開催される **模擬国際仲裁大会** です。国際取引上の架空の紛争について、売主・買主の**弁護士**に扮して、仲裁人の前で**法律**を武器に戦います。出題も弁論もすべて**英語**です。

西南学院大学法学部学生で結成された**SeinanVisMoot** は日本大会、ウィーン大会・香港大会出場を目前に控え、本番に近い緊張感の中で練習し、また多くの方々にVisMootを知ってもらうため、今年も学外弁護士の先生をゲスト仲裁人にお迎えし、公開実戦練習を行うことになりました。

皆様のお越しを、メンバー一同お待ちしております。

**第1回 日本大会 直前** **2020年2月14日 金**  
**15:00~18:00**

会場 西南学院大学図書館 1階 プレゼンテーションエリア

15:00~15:15	SeinanVisMoot紹介/事案紹介
15:15~16:30	第一試合 (日本語)
16:35~17:50	第二試合 (英語)

**第2回 ウィーン・香港大会 直前** **2020年3月13日 金**  
**15:00~18:00**

会場 西南学院大学図書館 1階 プレゼンテーションエリア

15:00~15:15	SeinanVisMoot紹介/事案紹介
15:15~16:30	第一試合 (英語)
16:35~17:50	第二試合 (英語)

なお両日とも、

- ・14:30~15:00 より詳しい事案・あらすじ説明
- ・毎試合後 日本語でのミニ解説&質疑応答 **があります**
- ・**学外の方は事前登録が必要です** (先着順受付、30名に達し次第締め切らせていただきます。学内者は登録不要です)

■登録はこちらから

日本大会直前用  
<http://urx.space/UeWw>



ウィーン・香港大会直前用  
<http://urx.space/JABW>



**ゲスト:** 紫牟田 洋志 (紫牟田国際法律事務所/日本・ニューヨーク州弁護士)  
 坂本 龍彦 (紫牟田国際法律事務所/日本弁護士)  
 平野 豪介 (高田総合法律事務所/日本弁護士/本学法学部・法科大学院卒)

お問い合わせ先 法学部 釜谷 真史 [kamatani@seinan-gu.ac.jp](mailto:kamatani@seinan-gu.ac.jp)

## VisMoot とは？

**Vis Moot** は、*The Annual Willem C. Vis International Commercial Arbitration Moot*(模擬国際仲裁大会)の略、全世界の法学部・ロースクール学生のための、国際的に著名な法律弁論大会です。1993年より毎春、オーストリア・ウィーン、および香港で開催されており、世界の法曹界において、国際弁護士の登竜門ともされています。ケンブリッジ大、ハーバード大、北京大といった著名な大学をはじめ、世界80か国以上から約370校が集まります。

**仲裁**とは、裁判所を用いない紛争解決方法です。国際取引紛争が生じた場合、どこか特定の国の裁判所を用いるのではなく、当事者の合意に基づき、世界各地の仲裁機関で紛争を解決することがグローバル・スタンダードとなっています。日本政府もその普及に力を入れ始めました。VisMootでは、架空の国際取引紛争を題材に、参加チームはそれぞれ、仲裁を求める企業と相手方企業の代理人弁護士に扮し、実際の仲裁さながらに争っていくこととなります。

**英語**が使用言語(日本大会日本語の部を除く)。例年10月、約60ページにおよぶ証拠等が問題として与えられます。参加者は、国際取引に関連する法律を使って主張を説得的にまとめあげ、約30ページの準備書面を作成して提出します。大会ではこれをもとに、仲裁人役の前で主張し、仲裁人の質問に応答します。「読み・書き・聴き・話す」という英語四技能を丸ごと鍛え、英語として法律を道具として、グローバルに活躍する人材を育てます。

**SeinanVisMoot**は2017年に西南学院大学法学部の学生により設立されました。法学部で1年次教育として取り入れているディベートを基礎に、「語学の西南」ならではの充実した英語教育を生かし、学外弁護士をコーチに迎えて活動しています。

**初年度**から日本大会日本語の部チーム優勝、最優秀弁論賞[個人賞]受賞を果たし、翌2018年度も**2連覇**を達成しました(第2位同志社大、3位一橋大)。ウィーン大会・香港大会では、スタンフォード大学、ジョージ・ワシントン大学(アメリカ)、シェフィールド大学(イギリス)、香港中文大学はじめ、フランス、ドイツ、ブラジル、中国、アフガニスタンの大学と戦いました。今年も法学部1年生から4年生まで14人が、チーム一丸となって準備を進めています。

**進路**ですが、過去2年で合計5名が法科大学院に進学、法曹を目指しているほか、公務員・民間とさまざまな道に進んでいます。皆さんもSeinanVisMootの一員として、自分の可能性を広げてみませんか？

## SeinanVisMoot とは？